

保土ヶ谷

No.25

介護相談員だより

(発行) 令和3年6月
保土ヶ谷区介護相談員連絡会
保土ヶ谷区川辺町2-9
保土ヶ谷区高齢・障害支援課
電話：045-334-6394
Fax：045-334-6393

1年振りです



「介護相談員連絡会」を開催！

～受入施設とZoomにて情報交換を行いました～



「介護相談員」は、区役所から派遣され、介護保険施設を訪問し、ご利用者やご家族の方からお話を伺い、施設へのご要望やご意見をお伝えするお手伝いや、施設での様子等で気づいたことを伝える橋渡し役として、活動しています。

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため訪問活動は休止中ですが、1年振りに介護相談員連絡会を開催し、区役所と受入施設をZoomでつなぎ、現在の施設の状況について、各施設5分程度、相談員と情報交換を行いました。



～情報交換の様子～

ご利用者の皆様へ工夫していることはありますか

『レクリエーションの実施は中々厳しいので、利用者の方への声掛けを積極的に行うようにしています。』

施設の現在の状況を教えてください

『外部からのボランティアは控えている状況です。理美容は、資格を持っている職員で対応しています。』

ご利用者の皆様の様子はどうですか

『コロナの状況を理解している方がわりと多く、「家族に会いたいけれど今は仕方ないよね。」とよく話しています。スタッフが喫茶店をしたり、フロアごとにイベントを実施するなどしています。』

面会はどうされていますか

『2mあけて10分、月に1回までとしています。ご事情がある方については、個別に相談に乗っています。』

<裏面へ>

職員の皆様のご苦勞などあったのではないですか

『できる限り施設の日常は変えず、行事は縮小しながらも、対策を行いながら実施しています。感染対策の研修を行い、職員も意識を高めています。』

職員の皆様に変化はありましたか

『感染対策を行いながらも変わらず元気に過ごしています。コロナの状況が落ち着き、相談員の方がいらっしゃるのをお待ちしております。』

ボランティアの受入れ状況について教えてください。

『ボランティアの受入れは停止しており、外部からの来所は控えている状況です。雑貨やお菓子を買っている売店は、2か月に1回開催しています。』

施設では、リハビリを積極的に行っていますが、コロナ禍ではどうですか

『リハビリは、フェイスシールドや手袋等の対策をしながら進めています。』

<ご参加いただいた施設（以下敬称略）>

今井の郷、かわしまホーム、さわやか苑、よつば苑、レジデンシャル常盤台、若草の丘、スカイ、夢の里



ご参加いただいた相談員の皆様

左後方から、川合さん、井上さん、坂間さん、古田さん、
矢本さん、木村さん、高見澤さん、嶋崎さん、丸山さん

情報交換後は、相談員の皆様より一言ずつ感想をいただき、最後に記念撮影を行いました。

介護相談員の活動が休止してから1年余り。昨年度、区役所職員が各受入施設を訪問した際に、「介護相談員の皆様、元気ですか。」と多くの担当者の方から声をかけていただいたことから、オンタイムで施設と相談員の方と話をする機会を設けたいと考え、今回のZoomでの情報交換が実現しました。

相談員の方も連絡会の当初は、施設の状況について心配する声があがっていましたが、直接情報交換をすることで、「施設の方がコロナに負けずに頑張っている姿に元気をもらった」、「いろいろなアイデアを出しているようで安心した」等、ご意見いただきました。

ご出席いただきました皆様、ありがとうございました！次回の連絡会は、9月開催予定です。